

# 熊本県総合射撃場 業務報告書

(平成23年5月)

財団法人熊本県スポーツ振興事業団・ミズノ(株)グループ



# 平成23年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1
	1 利用者対応	
	2 利用者拡大の取組	
	3 サービス向上の取組	
III	維持管理状況	2～3
	1 施設設備の維持管理	
	2 外溝や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全	
IV	管理運営体制	4
	1 運営組織・体制	
	2 職員研修	
V	緊急時の体制・対応	4～5
	1 事故発生時の対応・対策	

## 【添付資料】

資料1 施設利用状況

## I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

## II 管理運営状況

### 1 利用者対応

#### (1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設使用料	
	5月期	前年度当該月	5月期	前年度当該月
熊本県総合射撃場	980人	627人	1,947,540円	1,234,300円
累計	1,515人	1,115人	3,288,710円	2,123,670円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

利用者数及び施設使用料共に、公式試合が開催されたため、増加となっている。

#### (2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

期日	苦情、要望等	対応日	対応状況(回答)
5月1・2・3日	なぜ、県内と県外の料金が違うのか。同じ料金にしてもらいたい。	5月1・2・3日	県外利用者については、条例どおりの料金とした旨の説明を行う。
5月29日	昼休みは、射撃を止めさせた方がいいのではないか。(クレ－射場利用者)	5月29日	近隣住民への配慮及び、管理運営上の効率化を含め検討課題とする。 昼休みの利用は常時ではなく、ラウンドの区切りで12時を過ぎることがある。

### 2 利用者拡大の取組

#### (1) 情報提供・広報活動

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

### 3 サービス向上の取組

#### (1) きめ細やかなサポート

##### ① 大会運営サポート

[ サポート実施状況 ]

大会名	実施内容	開催日
第一次宮崎公式	スキート、トラップ射場のクレ－放出機セット 大会審判が使用する机、旗、パラソルの設置	5月3日
春季本部公式	スキート、トラップ射場のクレ－放出機セット 大会審判が使用する机、旗、パラソルの設置	5月21日

### Ⅲ 維持管理状況

#### 1 施設設備の維持管理

##### (1) 建築物や設備等の保守管理

###### ① 職員による、点検シートに基づく目視や動作確認等の日常点検の実施

業 務 名	業務内容	実施回数
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機器(芝刈り機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	大会前

###### ② 専門業者による、法定点検、専門性の高い点検の実施

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自動ドア保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	年1回	6日
			異常無

#### 2 外溝や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

##### [ 職員による作業内容 ]

場 所	実施内容	期 日
クレ射場とモニュメント	草取り・草刈	1日
クレ射場	草取り・草刈	2日・20日
クレ射場前方うね部分	草刈	5日・6日
ライフル棟前	草刈	7日・8日・11日
ライフル棟北側斜面付近	草刈	9日
ライフル棟北側斜面付近	草刈	9日
クレ射場	落葉収集	13日
駐車場	芝刈り	14日・15日
ライフル棟 S B 射場	草刈	19日
事務所横	剪定と斜面の草刈	25日
クレ射場	低木剪定	28日

### 3 施設の衛生管理

日常的な職員による自主清掃作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

#### [ 職員による日常清掃内容 ]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

### 4 安全管理

#### (1) 保安警備業務と体制

開園時間帯は職員による警備、閉園時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災を行っています。

5 月は、不審者や夜間不法侵入者等への緊急出動はありませんでした。

区 分	業務内容	実施予定時期
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視 毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時 随時対応

### 5 環境保全

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	作業実施内容・回数は別添資料のとおり。
調整池鉛混合汚泥処分	26日(処分のための溶出検査)
水質検査	28日

## IV 管理運営体制

### 1 運営組織・体制

射撃場長(統括責任者)のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っております。

利用者対応は、供用時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っております。

利用案内・窓口受付	受付時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口	9:00～17:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む。

### 2 職員研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
内部研修	トラップ操作盤操作研修	プーラー担当職員	19日
内部研修	スキート得点盤操作研修	プーラー担当職員	29日

## V 緊急時の対策・対応

### 1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに万が一の場合に備え、各種保険に加入しています。

○5月は、災害・事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

○5月は、施設所有(管理)者賠償責任補償等の適用となるような事故はありませんでした。

#### [ 危機管理マニュアル ]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応
・新型インフルエンザ対応行動計画	

#### [ 常備危機・用具 ]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスプレイストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

[ 賠償保険加入状況 ]

保険内容	補償内容
社会体育施設保険 (財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 4 億円(1 名につき 2 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

平成23年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1

(単位:件/円/人)

種別・分類		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
クレール射場	スキート	件数	91	132										223	
		人数	146	177											323
		使用料	139,850	183,080											322,930
	トラップ	件数	53	89											142
		人数	97	169											266
		使用料	89,700	184,010											273,710
	ダブルトラップ	件数	0	0											0
		人数	0	0											0
		使用料	0	0											0
	合計	件数	144	221	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	365
		人数	243	346	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	589
		使用料	229,550	367,090	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	596,640
ライフル射場	エアライフル	件数	47	64											111
		人数	47	130											177
		使用料	11,880	38,070											49,950
	SBライフル	件数	20	53											73
		人数	20	66											86
		使用料	18,590	43,850											62,440
	光線銃	件数	65	128											193
		人数	65	148											213
		使用料	14,280	21,800											36,080
	合計	件数	132	245	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	377
		人数	132	344	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	476
		使用料	44,750	103,720	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148,470
附属設備	クレール放出機	件数	26,515	36,505											63,020
		使用料	1,060,600	1,460,200											2,520,800
	光線銃装置	件数	65	125											190
		使用料	4,380	5,820											10,200
	会議室	件数	0	0											0
		人数	0	0											0
		使用料	0	0											0
	研修室	件数	3	3											6
		人数	160	290											450
使用料		1,890	10,710											12,600	
利用者数合計		535	980	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,515	
使用料合計		1,341,170	1,947,540	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,288,710	

(単位:人)

